

# 泉の自治だより

題字 安藤恭彦会長

No. 73

発行所 泉町連合区会  
 発行責任者 連合区会長 安藤恭彦  
 事務局 土岐市泉中寮町1-1  
 泉公民館内 TEL 55-3653  
 編集部 加藤雅弘

幸福も  
 編み込む老いの  
 古毛糸  
 土岐柳会  
 大杉 彩花



東海環状自動車道ウォーキング

「さすが泉ですな、千五百人も集まったでしょう、パワ―を感じました」  
 去る二月十一日連合区の主催で実施した東海環状自動車道ウォーキングを見られた市連合自治連の林会長が声をかけて頂きました。回覧板一枚でこれ程多くの方々に参加頂けると言うことは、自動車道を歩くと言う関心もさることながら、何よりも嬉しいのは、連合区の呼び掛けにしっかりと応えて頂けたことです。

この事は、先に防犯活動の一環として「お散歩パトロール」のボランティアを募集した時、百六十人もの方々に支えられ、大きな協力がパワ―となって活動が展開されていることを第一に感謝しなければなりません。活動の実施に当たっては、市議団を始めとして泉町関係諸団体の実にお身的に積極的な支援を頂きました。

むしろ活動の主となり助けられて活動が成り立ったと言ったも過言ではありませぬ。全く感謝の一語につきます。

ことしは「住み良い安全安心な街づくり」をテーマに特に防犯の活動に力点を置き、住民の方々、関係諸団体、各区役員、町内会長さん方の並ならぬご協力を賜り、「地域セーフティサポート」の回覧、「散歩パトロール」の実施、「安全連絡所」の設置、「駅周辺パトロール」の実施等の活動を展開して参りました。

中でも駅前交番を拠点としたパトロールは、九月から三月まで隔日に薄暮時から二時間、延べ九十日、延べ七百人近い方にご協力頂きました。全く頭が下がります。謝の気持ちで一杯です。

街ぐるみの防犯活動も徐々にその結果を現してきた事は嬉しい限りです。多治見警察署の十六年一月から十一月末までの町別街頭犯罪、住居対象侵入盗前年比較によれば、運動の効果があつて、犯罪件数は一七%の減少が今一つなのは、各戸の一層の防犯対策の強化、地域パトロールの実施等が求められると思ひます。

住みよい町づくりの一環として、子ども達の元気の良い声を聞けるようになり嬉しく思っています。

また、住みよい環境づくりとして、幾つかの要望を市に対して行ってきました。道路関係では、県道神明橋から中央小橋までと、土岐可児線の十九号線から天王池までのいずれも拡幅改良工事、市道では、新丸石橋から池の上までの新道建設が、いずれも理解ある前向きな回答を頂いたもの、予算化には至りませんでした。建設関係では、児童センターの用地問題、泉公民館の移転改築問題等、老人福祉施設建設問題、今後再協議すべき事項として年度内解決は見送らざるを得なくなり、住民の皆様の期待に添えず申し訳なく存じます。

最後になりましたが、皆様の暖かいご協力、ご支援のお陰で任期二年を無事勤めさせて頂いた事有難く御礼申し上げます。

年	街犯	頭罪	住居侵入	計
15年	281件		35件	316件
16年	231件		31件	262件
増減	-50件		-4件	-54

住みよい町づくりをすすめて1年

泉町連合区会長 安藤 恭彦

特に駅前の防犯パトロールに参加して感じたことは、若者が集まり、騒いでいる姿を見て、昨年に発行された、都知事の石原慎太郎さん著書、「真の指導者とは」中の、「教育の再生」についての提言を思い出しました。その考えは、「子供が求めているのは、何が良く何が悪いのか、何をすべきか、すべからざるかをはっきり言ってもらいたいのだ。しかし大人はそれを言わないし、言えもしない。」と。そして「子供が崩壊しているのではなくて、大人が崩壊してしまつたのだ」大人が背負いきれないものを子供に背負わせて、結局子供を

区長に選出され、駅前区、各町内会、女性部の役員皆様のご協力を頂き職責を遂行して参りました。心から感謝を申し上げます。顧みますと、諸問題に直面いたしました。回覧数の多かつたのは、防犯に関する事でした。世界一安全な国といわれていた日本も、今では疑問符がつくほど、安全が揺らいできています。地域社会の安全な環境づくりのため住民自らが主体となつて防犯活動を行うことが必要になっていいます。少年の健全育成、覚せい剤等薬物乱用の防止、悪質商法の被害防止、高齢者の防犯対策など、効果的な活動を推進し、安全で明るく住みよい地域社会の実現をめざし、互いに協力することが大切であると思ひます。

今の若者たちを異形とするならば、彼らをそう育てたのは私たち大人自身であることを自覚すべきです。子供のしつけ教育の最高責任者は、学校の教師でなく親です。アメリカの小学校では、男女とも、必ず一年生に教えるマニュアルが三つあります。

一は「皆で決めたことは、いやでも我慢して協力せよ」  
 二は「町でおまわりさんが困つていたら、手を貸そう」  
 三は「先生と、お父さん、お母さんの言うことが違つていたら必ず親の言うとおりにしなさい」と。

つまり、社会的な教育には方法としての限界があるということを自覚した上で、教育の主体は親だと通告している。

本来、教育とは自立した人間をつくることです。そして教育で一番大事なことは、個性、感性をしっかりと備えた人間です。

私は人間の最大の価値である個性を育てるためには、義務教育だけで十分だと思つていました。そのあとには、行きたくなければ行かせなくてもいい。放っておけばいいのに無理に行かせて、大人の資質にそぐわぬものを無理やりつめこんで教えるから子供はキレてしまふ行かせなければ、子供はある時期多少ほかの人間と比べて常識の面では足らなくても、自分が本当に好きなものを、けつこう見つけてくる。

とにかく、子供の一番身近にいるのは親だし、親こそが子供の感性の優れた点を見極め、個性を評価できるのです。

今の日本では人づくりが行われていない。それより、受験生を育てることに主力が注がれている。受験生づくりと人づくりは全く異なるものである。一時的な選抜にすぎない受験が、教育の最重要事となつているのは、教育の大本を踏み外している。

1年を顧みて  
 駅前区区長 和田 全弘

（泉町連合区 女性部より）  
 公民館祭り パザーの収支のお知らせ

収 入 (円)	出 (円)
パザー売上 81,430	公民館へ 30,000
災害カンパ 3,266	諸経費 3,888
	災害義援金 50,808
	(飛騨市台風23号災害義援金)
計 84,696	計 84,696

ご協力ありがとうございました

平成16年度 活動報告

12/18 第9回定例連合区会者会議  
 21 防犯パトロール代表者会議  
 28 年末夜警陣中見舞い  
 1/1 新年互礼会  
 9 泉消防団出初式  
 10 成人式  
 市連自治会連絡協議会 理事会  
 19/17 連合区三役会  
 23 岐阜県知事選挙投票日  
 24 第10回定例連合区会  
 25 土岐市青少年育成推進員研修会  
 2 東海環状自動車道ウォーキング役員会  
 6 土岐市政50周年記念式典  
 7 市連自治会連絡協議会理事会  
 8 駅周辺パトロール  
 11 東海環状自動車道ウォーキング  
 12 泉西児童センター建設委員会本部会  
 14 連合区三役会  
 14 連合区女性部役員会  
 16 泉地区市有林管理委員会  
 19 第11回定例連合区会  
 21 新年役員決定  
 4 市議団と懇話会  
 7 市連自治会連絡協議会理事会  
 8 駅周辺パトロール  
 9 連合区女性部役員会  
 10 駅周辺パトロール  
 12 連合区三役会  
 18 市連自治会別開会  
 19 第12回定例連合区会

3/21 泉町連合区会計監査  
 25 泉町連合区決算総会  
 23 泉町連合区新旧引継ぎ会  
 27 泉消防団入退団式  
 30 第四回泉市議団と協見学会  
 泉小第一期工事完成

行事予定

3/21 泉町連合区会計監査  
 25 泉町連合区決算総会  
 23 泉町連合区新旧引継ぎ会  
 27 泉消防団入退団式  
 30 第四回泉市議団と協見学会  
 泉小第一期工事完成

